

調 査 計 画

1 調査の名称

受療行動調査

2 調査の目的

全国の医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を患者から調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

全国

(2) 属性的範囲

【外来患者票】 病院の外来を受診した患者

【入院患者票】 病院に入院中の患者

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 数 【外来患者票】 約123,000人（母集団1,228,000人）

【入院患者票】 約 64,000人（母集団 908,000人）

(2) 選定の方法（☐全数 ☒無作為抽出 ☐有意抽出）

医療施設基本ファイルに基づき、患者調査で報告者となる病院の中から500施設を層化無作為抽出し、指定した1日に当該病院の外来を受診した患者及び当該病院に入院中の患者全員に報告を求める。

なお、標本設計の詳細については、別添1－1「令和2年受療行動調査抽出要綱」及び別添1－2「令和2年受療行動調査の標本設計」を参照のこと。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は別添調査事項一覧参照）

【外来患者票】

性別、生年月日、診察等までの待ち時間、診察時間、来院の目的、医師から受けた説明の程度、生活習慣上の助言や指導、病院を選んだ理由、入院の有無、外来の受診頻度、満足度 等

【入院患者票】

性別、生年月日、病院を選んだ理由、入院までの期間、医師から受けた説明の程度、生活習慣上の助言や指導、今後の治療・療養の希望、満足度 等

(2) 基準となる期日又は期間

調査実施年度の10月第4週の火曜日～木曜日の3日間のうち医療施設ごとに指定した1日

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査組織

調査票の配布： 厚生労働省－都道府県－（保健所設置市・特別区）－保健所－調査員－報告者

調査票の回収： 報告者－（調査員）－保健所－（保健所設置市・特別区）－都道府県－厚生労働省

(2) 調査方法（☒調査員調査 ☒郵送調査 ☐オンライン調査 ☐その他（ ））

【外来患者票】

調査員が報告者である外来患者に、病院で調査票を配布する。

報告者は、調査票に記入後、病院に設置された回収箱に入れる方法か郵送で提出する。

【入院患者票】

調査員が報告者である入院患者に、病院で調査票を配布する。

報告者は、調査票に記入後、調査員に渡す方法か郵送で提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

3年

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

国への提出期限 調査実施年度の11月末日（11月末日が土日の場合は直前の平日）

8 集計事項

別添2「受療行動調査結果表一覧」のとおり

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表の方法

概数は、厚生労働省ホームページへ掲載する。

確定数は、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載するとともに、厚生労働省ホームページへ掲載し、受療行動調査結果表一覧に掲載する結果表から一部抜粋して報告書を刊行する。

(2) 公表の期日

概 数 調査実施年度の翌年度10月頃

確定数 調査実施年度の翌年度3月頃

10 使用する統計基準

傷病の集計結果の表章については、疾病、傷害及び死因の統計分類を使用する。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

	保存期間	保存責任者
a) 記入済み調査票	1 年	厚生労働省保健統計官
b) 調査票の内容を記録した電磁 的記録媒体	常用	厚生労働省政策統括官付参事官 (企画調整担当)

令和2年受療行動調査抽出要綱

1 抽出対象施設

令和2年患者調査において、外来・入院ともに調査対象となる病院から層化無作為抽出する。
ただし、次の施設は調査対象から除外する。

○調査対象から除外する施設

- ①1年未満休診、1年以上休診、休止中の病院
- ②精神病床のみの病院
- ③感染症病床のみの病院
- ④結核病床のみの病院
- ⑤療養病床及び一般病床のない病院
- ⑥児童福祉法に基づく福祉型障害児入所施設・医療型障害児入所施設
- ⑦医療刑務所
- ⑧ハンセン病の病院
- ⑨老人性認知症疾患療養病棟を有する病院

2 抽出施設数

○500施設

・ 特定機能病院	35施設
・ 一般病院 500床以上	70施設
100～499床	145施設
99床以下	125施設
・ 療養病床を有する病院	125施設

3 層化基準

◇病院の種類、都道府県、開設者による分類

○病院の種類分類基準

- ・ 特定機能病院..... ①
- ・ 一般病院 500床以上..... ②
- 100～499床..... ③
- 99床以下..... ④
- ・ 療養病床を有する病院..... ⑤

※分類基準②～④には、①及び⑤は含まない。

○開設者による分類基準

- ・ 公的病院..... ①
 - 01 厚生労働省、02 独立行政法人国立病院機構、03 国立大学法人、
 - 04 独立行政法人労働者健康安全機構、05 国立高度専門医療研究センター、
 - 06 独立行政法人地域医療機能推進機構、07 その他^(注)、08 都道府県、09 市町村、
 - 10 地方独立行政法人、11 日赤、12 済生会、13 北海道社会事業協会、14 厚生連、
 - 15 国民健康保険団体連合会、16 健康保険組合及びその連合会、
 - 17 共済組合及びその連合会、18 国民健康保険組合
 - (注) 国及び国に準ずるものが開設する施設で、「01 厚生労働省」から「06 独立行政法人地域医療機能推進機構」以外の施設
- ・ 医療法人..... ②
 - 20 医療法人
- ・ 個人..... ③
 - 26 個人
- ・ その他..... ④
 - 19 公益法人、21 私立学校法人、22 社会福祉法人、23 医療生協、24 会社、
 - 25 その他の法人

令和2年受療行動調査の標本設計

令和2年調査で必要な標本施設数は、平成29年調査の結果から、各層における調査項目の回答の構成割合が10%程度の場合における標準誤差率をもとに算出しました。令和2年調査の目標とする精度は、これらの場合における標準誤差率5%以内を目標としているところです。

本来であれば752施設で調査を実施すべきですが、予算の制約もあるため、1施設当たりの患者が多い『特定機能病院』、『大病院』、『中病院』では必要な標本施設数より多く、また、1施設当たりの患者が少ない『小病院』、『療養病床を有する病院』では必要な標本施設数より少なくなるよう調整し、500施設としました。

○母施設数、標本施設数及び標準誤差率

病院の種類	平成29年（実績）			
	母施設数	標本施設数	回収施設数	結果精度 (標準誤差率)
特定機能病院	85	35	35	3.350
大病院	237	70	68	3.441
中病院	1,569	145	144	4.053
小病院	1,491	125	120	9.048
療養病床を 有する病院	3,749	125	123	7.456
合 計	7,131	500	490	5.529

病院の種類	令和2年			令和2年（調整後）		
	母施設数	標本施設数	見込み精度 (標準誤差率)	母施設数	標本施設数	見込み精度 (標準誤差率)
特定機能病院	88	21	4.921	88	35	3.390
大病院	235	38	4.991	235	70	3.365
中病院	1,553	98	4.990	1,553	145	4.036
小病院	1,476	332	4.994	1,476	125	8.845
療養病床を 有する病院	3,711	263	4.997	3,711	125	7.393
合 計	7,063	752	—	7,063	500	5.468

注：令和2年の母施設数は、平成26年から平成29年の医療施設調査における施設数の増減率と、平成29年医療施設調査の施設数に対する受療行動調査の母施設数の割合を、平成29年医療施設調査における施設数に乗じて算出した見込み数である。

○結果精度(標準誤差率)の推計方法について

各層ごとに、前回調査の回答の中から構成割合が 10%程度(5%以上 15%以下)の項目に対して、標準誤差率を被説明変数、構成割合を説明変数として回帰直線を求め、当該回帰直線上で構成割合 10%における値を結果精度(標準誤差率)として採用した。

○精度設計について

標準誤差率は $\sqrt{\frac{N-n}{N \cdot n}} \times \frac{\sigma}{\mu}$ (N :母施設数、 n :標本施設数、 μ :母平均、 σ :母標準偏差)で算出。

$$\text{平成 29 年調査の標準誤差率} = \sqrt{\frac{N_{old}-n_{old}}{N_{old} \cdot n_{old}}} \times \frac{\sigma_{old}}{\mu_{old}}$$

$$\text{令和2年調査の標準誤差率} = \sqrt{\frac{N_{new}-n_{new}}{N_{new} \cdot n_{new}}} \times \frac{\sigma_{new}}{\mu_{new}}$$

○令和2年調査における、病院の種類別にみた必要標本施設数の求め方

・ 標準誤差率 $\sqrt{\frac{N-n}{N \cdot n}} \times \frac{\sigma}{\mu}$ のうち、令和2年の変動係数 $\frac{\sigma_{new}}{\mu_{new}}$ は平成 29 年の値 $\frac{\sigma_{old}}{\mu_{old}}$ と変わらないものとする、平成 29 年調査と令和2年調査の標準誤差率の違いは $\sqrt{\frac{N-n}{N \cdot n}}$ によることとなる。

・ このことから、平成 29 年調査の標準誤差率(実績)と令和2年調査の標準誤差率(目標5%以内)

の比率は、 $\sqrt{\frac{N_{old}-n_{old}}{N_{old} \cdot n_{old}}}$ と $\sqrt{\frac{N_{new}-n_{new}}{N_{new} \cdot n_{new}}}$ の比率で算出できる。

平成 29 年調査の標準誤差率(実績) : 令和2年調査の標準誤差率(目標5%以内)

$$= \sqrt{\frac{N_{old}-n_{old}}{N_{old} \cdot n_{old}}} : \sqrt{\frac{N_{new}-n_{new}}{N_{new} \cdot n_{new}}} \dots (*)$$

・ 平成 29 年調査の標準誤差率(実績)、令和2年調査の標準誤差率(目標5%以内)、 N_{old} 及び n_{old} (平成 29 年調査の母施設数及び標本施設数)、 N_{new} (令和2年調査の母施設数)を上記(*)の計算式に当てはめて、令和2年調査で必要な標本施設数 n_{new} を算出した。

令和2年受療行動調査 結果表一覧

概数

- 1 外来患者の構成割合、病院の種類、満足度の項目、満足度別
- 2 入院患者の構成割合、病院の種類、満足度の項目、満足度別

確定数

（基本集計）二重下線部は医療施設静態調査とのデータリンケージによる項目

- 1 患者の構成割合、性、年齢階級、外来－入院、病院の種類別
- 2 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、病院を選んだ理由（複数回答）別
- 3 患者の構成割合、病院の種類、病院を選んだ理由（複数回答）、外来－入院、医師による診療・治療内容に対する満足度別
- 4 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、ふだん医療機関にかかる時の情報の入手先（複数回答）別
- 5 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、予約の有無、診察等までの待ち時間別
- 6 外来患者の構成割合、病院の種類、診察等までの待ち時間、予約の有無、診察までの待ち時間に対する満足度別
- 7 外来患者の構成割合、性、年齢階級、診察等までの待ち時間、予約の有無、診察までの待ち時間に対する満足度別
- 8 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、診察時間別
- 9 外来患者の構成割合、病院の種類、診察等までの待ち時間、診察時間別
- 10 外来患者の構成割合、病院の種類、診察時間、診察時間に対する満足度別
- 11 外来患者の構成割合、性、年齢階級、診察時間、診察時間に対する満足度別
- 12 外来患者の構成割合、病院の種類、診察時間、来院の目的別
- 13 外来患者の構成割合、病院の種類、来院の目的、医師による診療・治療内容に対する満足度別
- 14 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、来院の目的別
- 15 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、最初の受診場所別
- 16 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無別
- 17 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、自覚症状はなかったが受診した理由（複数回答）別
- 18 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、最初の受診場所、受診までの期間別
- 19 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、受診までに時間がかかった理由（複数回答）別
- 20 入院患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、入院までの期間別
- 21 入院患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、入院までに時間がかかった理由別
- 22 入院患者の構成割合、病院の種類、入院までの期間、入院までに時間がかかった理由別
- 23 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、医師から受けた説明の程度別
- 24 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、医師に対する疑問や意見別
- 25 患者の構成割合、病院の種類、医師から受けた説明の程度、医師に対する疑問や意見、外来－入院、医師との対話に対する満足度別

- 26 外来患者の構成割合、病院の種類、医師に対する疑問や意見、診察時間に対する満足度別
- 27 入院患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、今後の治療・療養の希望別
- 28 入院患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別
- 29 入院患者の構成割合、病院の種類、今後の治療・療養の希望、性、年齢階級、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別
- 30 入院患者の構成割合、病院の種類、同居の有無、世帯構成、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別
- 31 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、医師以外の病院スタッフの対応に対する満足度別
- 32 患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、外来－入院、生活習慣上の助言や指導の有無、助言や指導の内容（複数回答）別
- 33 入院患者の構成割合、病院の種類、給食（患者用）委託の状況、食事の内容に対する満足度別
- 34 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、病院で請求された金額の負担感別
- 35 外来患者の構成割合、病院の種類、性、年齢階級、病院で請求された金額別
- 36 外来患者の構成割合、病院で請求された金額、世帯の収入、病院で請求された金額の負担感別
- 37 外来患者の構成割合、入院の有無、性、年齢階級、外来の受診頻度別
- 38 外来患者の構成割合、入院の有無、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、受診までの期間、外来の受診頻度別
- 39 外来患者の構成割合、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、世帯の収入、受診までに時間がかかった理由（複数回答）別
- 40 患者の構成割合、病院の種類、受動喫煙対策の状況、外来－入院、病院に対する全体的な満足度別
- 41 患者の構成割合、開設者、外来－入院、病院に対する全体的な満足度別
- 42 外来患者の構成割合、病院の種類、満足度全項目別
- 43 入院患者の構成割合、病院の種類、満足度全項目別
- 44 外来患者の構成割合、性、年齢階級、満足度全項目別
- 45 入院患者の構成割合、性、年齢階級、満足度全項目別
- 46 外来患者の構成割合、診察等までの待ち時間、年次別
- 47 外来患者の構成割合、診察時間、年次別
- 48 外来患者の構成割合、診察までの待ち時間に対する満足度、年次別
- 49 外来患者の構成割合、医師による診療・治療内容に対する満足度、年次別
- 50 外来患者の構成割合、診察時間に対する満足度、年次別
- 51 外来患者の構成割合、診察時のプライバシー保護の対応に対する満足度、年次別
- 52 外来患者の構成割合、病院に対する全体的な満足度、年次別
- 53 入院患者の構成割合、医師による診療・治療内容に対する満足度、年次別
- 54 入院患者の構成割合、病室でのプライバシー保護の対応に対する満足度、年次別
- 55 入院患者の構成割合、食事の内容に対する満足度、年次別
- 56 入院患者の構成割合、病院に対する全体的な満足度、年次別

（関連集計）下線部は患者調査とのデータリンケージによる項目

- 1 外来患者の構成割合、病院の種類、初診－再来、予約の有無、診察等までの待ち時間別

- 2 外来患者の構成割合、病院の種類、初診－再来、診察時間別
- 3 外来患者の構成割合、診察等までの待ち時間、初診－再来、予約の有無、診察までの待ち時間に対する満足度別
- 4 外来患者の構成割合、診察時間、初診－再来、診察時間に対する満足度別
- 5 外来患者の構成割合、病院の種類、初診－再来、医師との対話に対する満足度別
- 6 外来患者の構成割合、病院の種類、初診－再来、医師以外の病院スタッフの対応に対する満足度別
- 7 外来患者の構成割合、病院の種類、紹介の有無、初診－再来、病院で請求された金額別
- 8 外来患者の構成割合、病院の種類、紹介の有無、初診－再来、病院で請求された金額、病院で請求された金額の負担感別
- 9 外来患者の構成割合、病院の種類、紹介の有無、診察時間別
- 10 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、初診－再来、予約の有無、診察等までの待ち時間別
- 11 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、初診－再来、診察時間別
- 12 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、来院の目的別
- 13 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、病院を選んだ理由（複数回答）別
- 14 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、ふだん医療機関にかかる時の情報の入手先（複数回答）別
- 15 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、最初の受診場所別
- 16 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無別
- 17 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、自覚症状はなかったが受診した理由（複数回答）別
- 18 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、最初の受診場所、受診までの期間別
- 19 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無、受診までに時間がかかった理由（複数回答）別
- 20 入院患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、入院までの期間別
- 21 入院患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、入院までに時間がかかった理由別
- 22 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来の受診頻度別
- 23 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、医師から受けた説明の程度別
- 24 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、医師に対する疑問や意見別
- 25 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、生活習慣上の助言や指導の有無、助言や指導の内容（複数回答）別
- 26 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、医師による診療・治療内容に対する満足度別
- 27 患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、外来－入院、病院に対する全体的な満足度別
- 28 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、病院で請求された金額別
- 29 外来患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、病院で請求された金額の負担感別
- 30 外来患者の構成割合、診療費等負担区分、病院で請求された金額、病院で請求された金額の負担感別
- 31 外来患者の構成割合、診療費等支払方法（複数回答）、病院で請求された金額、病院で請求された金額の負担感別
- 32 外来患者の構成割合、診療費等支払方法（複数回答）、世帯の収入、病院で請求された金額の負担感別
- 33 入院患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、副傷病の状況（複数回答）、今後の治療・療養の希望別
- 34 入院患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、副傷病の状況（複数回答）、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別

- 35 入院患者の構成割合、病院の種類、入院（重症度等）の状況、病院に対する全体的な満足度別
- 36 入院患者の構成割合、病院の種類、入院（重症度等）の状況、病床の種類、今後の治療・療養の希望別
- 37 入院患者の構成割合、傷病分類（主傷病）、同居の有無、世帯構成、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別
- 38 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、同居の有無、世帯構成、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別
- 39 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、病院を選んだ理由（複数回答）別
- 40 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、ふだん医療機関にかかる時の情報の入手先（複数回答）別
- 41 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、医師による診療・治療内容に対する満足度別
- 42 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、医師との対話に対する満足度別
- 43 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、医師以外の病院スタッフの対応に対する満足度別
- 44 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、病室でのプライバシー保護の対応に対する満足度別
- 45 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、病室・浴室・トイレなどに対する満足度別
- 46 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、食事の内容に対する満足度別
- 47 入院患者の構成割合、病院の種類、病床の種類、病院に対する全体的な満足度別
- 48 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、医師による診療・治療内容に対する満足度別
- 49 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、医師以外の病院スタッフの対応に対する満足度別
- 50 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、病室・浴室・トイレなどに対する満足度別
- 51 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、食事の内容に対する満足度別
- 52 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、病院に対する全体的な満足度別
- 53 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、今後の治療・療養の希望別
- 54 入院患者の構成割合、病院の種類、入院期間、退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し、自宅療養を可能にする条件（複数回答）別

【調査項目一覧】

調査名 令和2年受療行動調査 外来患者票

項番号	調査項目
	記入者
	性別
	生年月日
	予約の有無
問1	診察等までの待ち時間
問2	診察時間
問3	来院の目的
問4	最初の受診場所
問5	初めて医師に診てもらった時の自覚症状の有無
問5 補問	自覚症状はなかったが受診した理由
問6	受診までの期間
問6 補問	受診までに時間がかかった理由
問7	医師から受けた説明の程度
問8	医師に対する疑問や意見
問9	生活習慣上の助言や指導の有無
問9 補問	受けた助言や指導内容
問10	病院を選んだ理由
問11	ふだん病院や診療所を選ぶにあたり入手した情報の情報源
問12	入院の有無
問13	外来の受診頻度
問14	満足度 診察までの待ち時間 診察時間 医師による診療・治療内容 医師との対話 医師以外の病院スタッフの対応 診察時のプライバシー保護の対応 病院に対する全体的な満足度
問15	病院で請求された金額
問16	病院で請求された金額の負担感
問17	世帯の収入

【調査項目一覧】

調査名 令和2年受療行動調査 入院患者票

項番号	調査項目
	記入者
	性別
	生年月日
問1	病院を選んだ理由
問2	ふだん病院や診療所を選ぶにあたり入手した情報の情報源
問3	入院までの期間
問3 補問	入院までに時間がかかった理由
問4	医師から受けた説明の程度
問5	医師に対する疑問や意見
問6	生活習慣上の助言や指導の有無
問6 補問	受けた助言や指導内容
問7	今後の治療・療養の希望
問8	退院の許可が出た場合の自宅療養の見通し
問8 補問	自宅療養を可能にする条件
問9	満足度 医師による診療・治療内容 医師との対話 医師以外の病院スタッフの対応 病院でのプライバシー保護の対応 病室・浴室・トイレなど 食事の内容 病院に対する全体的な満足度
問10	同居の有無
問10 補問	世帯構成

令和2年受療行動調査の参考情報

復元推計（推計方法）の説明

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/34-17.htm>（厚生労働省 HP）

→ 「集計・推計方法」 [1,507KB] 参照